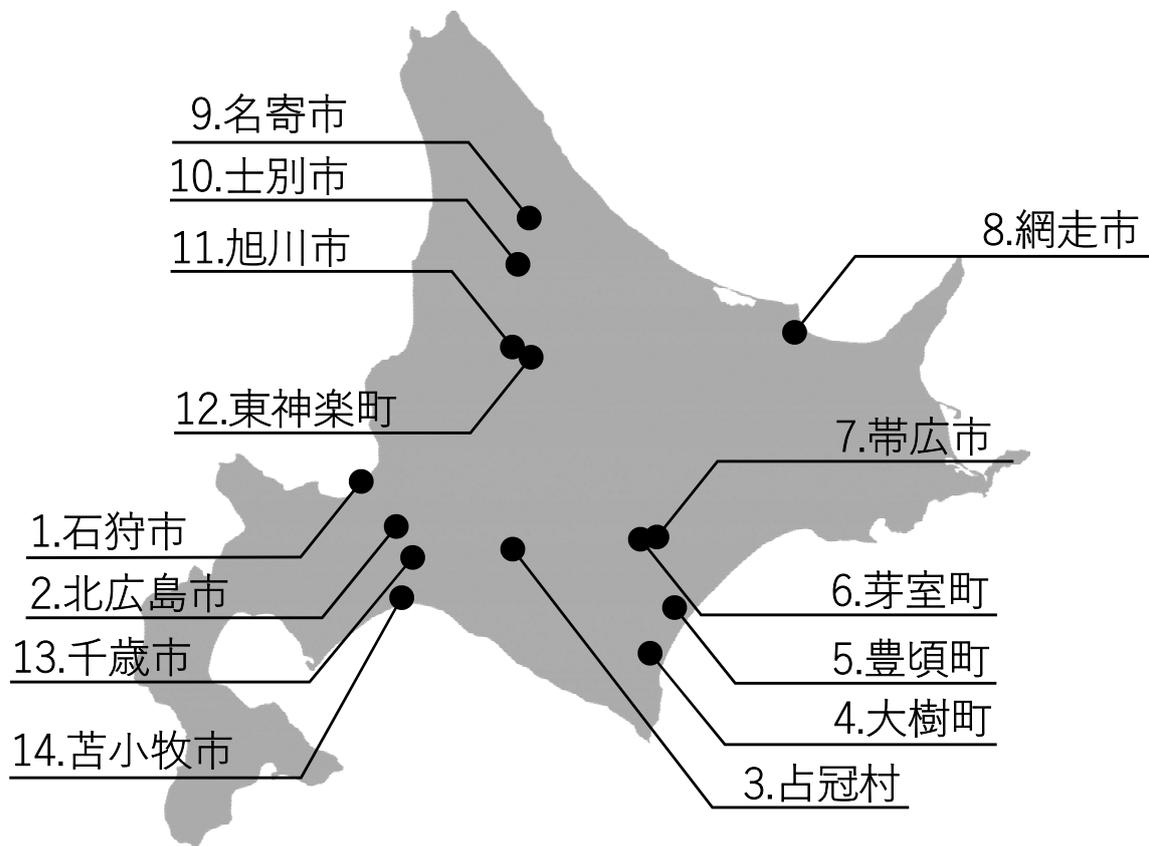


自動運転システム 実践的実証の適地集



北海道経済部産業振興局産業振興課

目 次

1. 石狩市	1
2. 北広島市	3
3. 占冠村	7
4. 大樹町	9
5. 豊頃町	11
6. 芽室町	13
7. 帯広市	15
8. 網走市	17
9. 名寄市	19
10. 士別市	21
11. 旭川市	27
12. 東神楽町	29
13. 千歳市	31
14. 苫小牧市	37

【改訂履歴】

令和2年12月 14.苫小牧市を追加

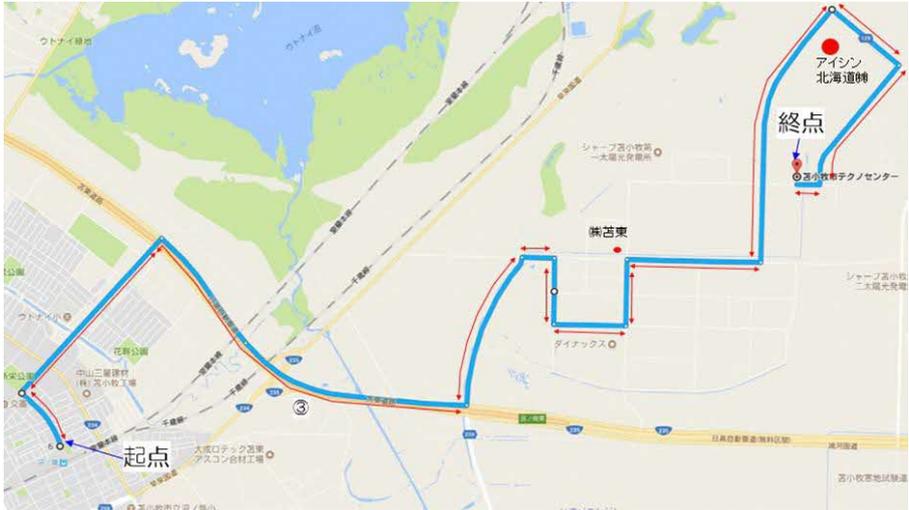
14 対象地域

市町村名	苫小牧市
対象地域	苫小牧東部地域（苫東地域）
住所	北海道苫小牧市
担当部署	苫小牧市 産業経済部 企業政策室 港湾・企業振興課

地域概要

人口	171,242 人 ※令和元年 12 月 31 日現在住民基本台帳人口	
世帯数	89,460 ※令和元年 12 月 31 日現在住民基本台帳人口	
高齢化率	28.8% ※令和元年 12 月 31 日現在住民基本台帳人口	
地域の特徴	<p>苫小牧東部地域（苫東地域）は、苫小牧市・厚真町・安平町の 1 市 2 町にまたがり総面積 10,700ha を有する日本最大の産業地域であり、その中に 107 社の立地企業、3,800 人を超える従業員が勤務している。</p>	
公共交通機関の状況	機関名	対象機関 有：○ 無：－
	路線バス	○
	タクシー	○
	自治体運営交通	－
	その他	－
地域課題	<p>苫東地域で働く従業員の多数がマイカー通勤をしており、該当地域における通勤時間帯の渋滞及び冬期間の交通事故などが課題となっている。</p> <p>また、市街地（居住地域）と同地域を結ぶ公共交通（バス）は、朝 1 回往路のみしかなく、脆弱な状況である。</p>	
地域位置図		

自動運転システム導入必要箇所の概要

導入目的		地域住民の移動支援（スマートバスの導入）	
想定される利用目的と利用者数		<p>苫小牧東部地域（苫東地域）で勤務する従業員の通勤手段を充実させることで、同地域での労働力確保、通勤時間帯の混雑の解消、冬期間交通事故減少などの効果が期待できる。</p> <p>苫東地域従業員数:約 3,800 人</p>	
自動運転システムの導入空間	導入空間	専用・優先できそうな空間は無（一般車両との混在）約 12.5km	
	急勾配	有	
位置図・導入ルート		<p>起点：JR 沼ノ端駅 ～ 終点：苫小牧市テクノセンター 距離：12.5km</p> 	
想定される導入時期		時期未定	
地域における環境規制		—	
自動運転システムによる運用可能性	安全対策員の協力可能性	検討中	
	除雪や充電等の協力可能性	検討中	
想定される運用主体		民間交通事業者	